

3月号 こぶし便り

Vol 138

〒068-0833

岩見沢市志文町301番地 こぶし

TEL: 0126-23-1115

FAX: 0126-23-1327

3月末現在
沢山のご協力に感謝いたします。
リングブル 現在 2.070キロ
(車椅子交換まで
あと 10キロ!)

4月4日 華道クラブ

4月18日 茶道クラブ



3月2日ひな祭り

3月2日こぶしのひな祭り行事が大変な天気の中無事に開催されました！午前「ななかまど」さん
午後は「ひとみの会」さんが来て下さり、入居者の皆様に様々なショーを披露してくれました。
毎年恒例の大正琴の演奏も行なわれ、甘酒とケーキも振舞われて賑やかなひな祭りの1日となりました！

2月14日に行われた2Fフロアレクは、冬の運動会と称して、
玉入れや大玉転がしなどを大勢の皆さんで行ないました！
ゲームは白熱し、最後のリレーで最高潮に達しました！
運動会の後はバレンタインデーにちなみまして甘酒とケーキ
を皆さんに召し上げて頂きました。

2階レク 冬の運動会



新人職員紹介

看護



西原 幸子

ケアマネージャー



吉水 雅子

職員紹介

1階ケアマネージャー



中村 佑太



こぶし 長寿 トップ3ちよこっとエピソード 加藤 冬 さん 106歳

1月号でもご紹介した加藤さん。実は身内もすごいのです。祖父は雨竜郵便局の2代目局長を勤められ。叔父は雨竜村議会初代議長で、後に名誉村民となり。父親も村会議員として数度名を連ね、村の収入役を勤める等、雨竜町(村)史に名を残した家のお嬢様が冬さんでした。そして旦那様の兄・加藤松一郎氏は詩人・作家「加藤愛夫」として「交響詩岩見沢」の作詞をされ、他にも作品を発表し文芸史に名を残しています。



森永 みゑ さん 103歳

ご本人様から旦那様との素敵なお話を伺いました！出身は青森県。幼少期に北海道へ来られ、お家は農家で芋や豆、ビート、米等を作っていたようです。本題の旦那様との事を尋ねると、少し照れ笑いをしながらも、みゑさんの方からアタックをしてお付き合いを開始。21歳で恋愛結婚となり当時はお互いを名前で呼び合っていた事を教えてくださいました！最後には、「ありがとうございました。宜しく願います。」と話され、終始笑顔で答えて下さいました！



日澤 すゑ さん 101歳

3月3日に101歳を迎えられた日澤さん。出身は青森県田子町で、9人兄弟の8番目として生まれました。若い頃から農家の手伝いをされ、たばこの葉を乾燥させる為に縄に束ねる作業の手伝いもされていたそうです。これからも元気に過ごしていきましょう！



新規利用者様ご紹介



2-4 吉川末治さん



3-1 武田伯子さん



2-4 尾崎ツイさん

機能訓練風景 2階



2Fの皆さんは訓練にとっても意欲があり、時間前でもホールで待っているくらい積極的に参加されています。歩き方を良くする為に基礎の筋力をつけ、寄り添い歩行訓練を行い、効果を実感して頂いています。ホットパックと同時にマッサージをすることで痛みの緩和も行っています。